

# 加西市ゼロトラスト環境構築にかかる 情報提供依頼書

(RFI : Request For Information)

令和8年10月

加西市政策部情報課

# 目 次

|                    |       |   |
|--------------------|-------|---|
| 1. RFIの概要          | ..... | 2 |
| 2. 前提となる条件         | ..... | 2 |
| 3. 情報提供の依頼事項       | ..... | 2 |
| 4. 情報提供依頼の内容       | ..... | 5 |
| 5. 情報等の取扱い         | ..... | 5 |
| 6. RFI に関する質問      | ..... | 6 |
| 7. 提供する情報の提出先・問合せ先 | ..... | 6 |

## 1. RFI の概要

### (1) 件名

加西市ゼロトラスト環境構築にかかる情報提供依頼

### (2) 目的

本市職員が事務用端末で AI を活用して安全かつ効率的に業務を遂行できる環境を整えるため、以下に関する情報の提供を依頼します。

本 RFI は、事務用端末の全面更新及びネットワーク・認証基盤のゼロトラスト化に向け、技術的実現性、最適なシステム構成、並行稼働を含む段階的導入の運用手法及び経費情報(構築年度の初期構築費と、稼働後 5 年間の運用・リース経費の切り分け)について、広く関連ベンダーから情報及び提案を収集することを目的とします。

## 2. 前提となる条件

### (1) 現状

ア ActiveDirectory(以下「AD」)をベースとしたユーザなどの管理。

イ 本市のネットワークにおいては、総務省が提唱する三層分離で構成されており、いわゆる「αモデル」で運用している。

ウ インターネットへは兵庫県情報セキュリティクラウドから接続している。

エ 事務用パソコンにおけるインターネット閲覧は、仮想閲覧(RDS)で利用している。

### (2) 課題

ア AI を安心して業務に活用できる環境の構築が必要。

イ 多様な働き方を安全に実現することが必要。そのため新たな認証方法の検討が必要となる。

ウ GoogleWorkspace を活用し、AI による効率化を実現するとともに Office にかかるコストを軽減。

エ ゼロトラストネットワークによる堅牢なクライアントセキュリティを実現する。

## 3. 情報提供の依頼事項

次の要件を満たすシステム及びネットワークの提案を求める。

### (1) ゼロトラストネットワーク及び認証基盤(Google Workspace の最大活用)

ア コンテキストウェアアクセス(CAA)

Chromebook および Google Workspace Enterprise Standard、Chrome Enterprise Premium (CEP)、ChromeOS Enterprise Upgrad (CEU)のライセンスを導入し、デバイスの管理状態や OS の健全性等の詳細モードを組み合わせた動的アクセス制御の設計・実装を提案すること。なお、調達クライアント数およびユーザ数は 720 とする。

#### イ 多要素認証(MFA)

多要素認証について実現可能な設計を提案すること。

#### ウ SAML SSO および運用自動化

本市が利用する各種システム等に対し、Google Workspace を IdP とした SAML シングルサインオン環境を構築する方法について提案すること。また、「動的グループ」を活用し、職員の異動や役割変更に伴う権限付与の自動化を設計すること。

#### エ 既存 Windows 端末の統合

稼働中の Windows 端末(約 700 台)についても、Chromebook と同等のゼロトラストアクセス制御下に統合可能な構成を提案すること。なお、Windows 端末については Google Credential Provider for Windows (GCPW)を用いて Google アカウントで利用する方法も提案すること。

### (2) ハードウェア及び周辺機器の導入

ア ChromeOS を搭載した法人向けモデルであること。

イ 14 インチ以上のディスプレイのクラムシェル型ノートブック PC とする。

ウ 執務室用の外部液晶ディスプレイとして、24 インチクラスのモデルを提案すること。必須要件として「USB Type-C 給電」に対応し、Type-C ケーブル 1 本で Chromebook への映像出力と給電(AC アダプター不要化)、及びディスプレイ内蔵 USB ハブへの周辺機器接続が同時に行えるモデルであること。

### (3) ファイルサーバ

既存のオンプレミス環境(ファイルサーバー等)から Google Drive ヘデータを移行する。その際、安全かつ無理のない移行手段について提案に含めること。

### (4) ネットワークとローカルブレイクアウト

既存の LGWAN 系 Wi-Fi に接続し、既設ファイアウォール(FortiGate 90G)の機能を用

いて GoogleWorkspace 等のサービスにローカルブレイクアウトする設定を提案すること。その際、α'モデルの要件に合致するように、適切にテナント制御と無害化処理を実施する設計にすること。インターネットへの接続回線は既設の回線(フレッツ光クロス)を使用することとする。

#### (5) 兵庫県情報セキュリティクラウドへの接続

兵庫県情報セキュリティクラウドに対しても既設ファイアウォール(FortiGate 90G)から接続を行うこととする。その際、ファイルの直接のダウンロード・アップロードはできないように設定し、必ず Google ドライブを経由しなければインターネットとのファイルの送受信が行えない設計とすること。また、セキュリティクラウドへの接続は完全なゼロトラストセキュリティを実現した Chromebook のみとし、残置する Windows 端末は接続しないこととする。

#### (6) 庁舎外での利用

多様な働き方を実現するため、庁舎外でも安全に利用できる方法を提案すること。現在はモバイルルータを用いた閉域網 VPN にテレワーク専用パソコンを接続しているほか、兵庫県が一括調達を行う「テレワークひょうご」を用いて実施している。Chromebook を用いて① GoogleWorkspace のみを利用する、②LGWAN-ASP や庁内のオンプレミスサーバを利用する、の2つについて、それぞれ安全かつ合理的に実現できる方法を提案すること。

#### (7) 生成 AI(Gemini 等)の利用

業務への生成 AI の活用を図るため、「自治体における AI 活用・導入ガイドブック」(総務省)、「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」(総務省)及び「生成 AI の調達・利活用ガイドライン」(デジタル庁)の規定に反しない範囲で、安全により幅広い情報を生成 AI で取り扱えるような対策を提案すること。特に機密性 2 以上の情報が取り扱えない約款によるサービス利用とはならない形を提案すること。

#### (8) ユーザー教育・支援

Chromebookや GoogleWorkspace に触れるのが初めてという職員が多いことを踏まえ、研修等の操作教育やトレーニング等の支援を提案すること。

#### (9) その他の要件

そのほか、以下の要件についても考慮し、将来にわたり安全かつ利便性の高い運用ができるような提案を行うこと。

- ・ LGWAN系で動作するグループウェア(OEC 社製:WaWaOffice)、文書管理、庶務管理、財務会計等の内部事務システムのChromebook における動作確認

- ・ グループウェアと GoogleWorkspace の使いわけや代替ツールの提案
- ・ β´モデルを視野にいれた上記グループウェアを含むオンプレミスや LGWAN-ASP サービスの最適化
- ・ チャットツール(LoGo チャット)からの移行
- ・ オフィスツールを GoogleWorkspace に置き換える際に想定される問題点やその対策
- ・ その他 Google のツールや AI を活用した業務効率化

#### 4. 情報提供依頼の内容

##### (1) 提供依頼事項

- ア 提案書(ゼロトラスト要件を満たす全体アーキテクチャー図を含む)
- イ 概算経費(初期導入費及び運用経費(月額・年額))について算出すること)

##### (2) RFI にかかる日程

- ア 誓約書提出:令和8年 11 月 13 日(金)まで
- イ 提案書及び概算経費の提出期限:令和8年 12 月 18 日(金)まで

##### (3) 提出方法

電子メールで提出すること。件名は「加西市 ゼロトラスト環境構築にかかる情報提供」とする。  
 なお、資料の容量が 5MB を超える場合は事前に相談の上、加西市が指定するファイル転送サービスを使用すること。

##### (4) 提出先

「7.提供する情報の提出先・問合せ先」のとおり。

#### 5. 情報等の取扱い

本 RFI において提供を受けた情報・資料については、次のとおり取扱うものとする。

- (1)本 RFI は、プロジェクトの実現性を確認するための技術や費用等について、広く情報を得るための手段として実施するものであり、今後の調達実施の有無、調達を実施した場合における契約に対する意図や意味を持つものではない。
- (2)本 RFI に対してどのような提案を受けても、それをもって将来の調達を約束するものではない。
- (3)後日、本市から情報の提供を受けた事業者に対し、提出された資料の内容等について照会または資料の追加提供を依頼する場合がある。

- (4)本 RFI の実施に要する費用は、すべて事業者の負担とする。
- (5)本 RFI において提供を受けた提案、資料等は返却しない。
- (6)提供を受けた提案、資料等については、今後調達を実施する場合に調達仕様書に反映する場合がある。

## 6. RFI に関する質問

- ア RFI に関する質問書は全て電子メールにより提出するものとする。
- イ 質問書の様式は、様式 1 に準じて作成すること。
- ウ 電子メールの件名に「加西市ゼロトラスト環境構築の検討に係る RFI に関する質問」と記載し送信すること。
- エ 質問書の提出期限は、令和 8 年 11 月 30 日(月)とする。

## 7. 提供する情報の提出先・問合せ先

|         |                          |
|---------|--------------------------|
| 住 所     | 〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地 |
| 担 当 部 署 | 加西市政策部情報課                |
| 担 当 者   | 深田、東郷                    |
| 電 話 番 号 | 0790-42-8703(直通)         |
| メールアドレス | joho@city.kasai.lg.jp    |